

2024年7月26日

年間10万トン超相当量のCO₂削減に貢献！ 防燃用カバーガス「エムジーシールド®」採用の筑波ダイカスト工業社がIMA環境賞を受賞

日本酸素ホールディングスグループの日本産業ガス事業会社である大陽日酸株式会社（本社：東京都品川区 代表取締役社長：永田 研二、以下、当社）は、マグネシウム溶湯向け防燃用カバーガス「エムジーシールド」を用いて、筑波ダイカスト工業株式会社（以下、筑波ダイカスト工業社）のCO₂排出量削減の取り組みに協力し、年間10万トンを超える相当分のCO₂削減に貢献しました。この取り組みにより筑波ダイカスト工業社は、2024 International Magnesium Association (IMA) Awards of Excellence (Environment 部門)*を受賞しました。

※IMAがマグネシウム業界における優れた環境への取り組みを行う企業を称える賞



エムジーシールドシリンダー⑤、エムジーシールド専用シリンダーキャビネット

エムジーシールドは、当社が開発した溶融マグネシウム合金の酸化燃焼防止に用いられる防燃用カバーガスです。一般的な溶融マグネシウム合金向けカバーガスである六フッ化硫黄(SF₆)と比較し、エムジーシールドはボンベ1本当りのCO₂排出量が、約1/22,800と大幅な削減効果をもたらします。筑波ダイカスト工業社は、長年のマグネシウム生産で培ってきた生産技術力を活かし、エムジーシールドに関する当社による技術協力のもと、2023年度にカバーガスをエムジーシールドに置き換えることで、年間のSF₆使用量を4,500kg分削減しました。これはCO₂に換算すると、10万トン以上(GWP:22800)削減したことに相当します。

筑波ダイカスト工業社は国内工場に加えて、同社のベトナム工場においてもエムジーシールドへの転換を目指しており、当社は本取組にも現地ガス供給設備の設置やガス供給体制の構築などで協力しています。今後も当社はエムジーシールドに関連した技術で、マグネシウム業界におけるCO₂排出量削減に向けた取り組みの推進に協力し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

※「エムジーシールド」は大陽日酸の登録商標です。

以上

【会社概要】

大陽日酸株式会社

事業内容：酸素・窒素・アルゴン等各種産業ガス、LPガス、医療用ガス、特殊ガスの製造・販売
及び溶断機器・材料、各種ガス関連機器、空気分離装置の製造・販売、電子部品の組
立・加工・検査、設備メンテナンス

創 業：1910年10月30日

設 立：2020年2月4日

資 本 金：15億円

株 主：日本酸素ホールディングス株式会社（出資比率100%）

売上収益：4,143億円※

※日本酸素ホールディングス(株)2024年3月期の日本セグメントの売上収益

本件に関するお問い合わせ

大陽日酸株式会社

東京都品川区小山1-3-26

広報部

TEL:03-5788-8015

Mail:Tnsc.Info@tn-sanso.co.jp